

令和3年11月30日

総合政策局物流政策課

## ウィズコロナ時代に対応した物流システムの構築に向けて ～非接触・非対面型輸配送モデル創出に係る実証事業を採択しました！～

非接触・非対面型の物流システムを構築し、サプライチェーンの強靱化を図ることを目的とする実証事業として、4事業を採択しました。

### 1. 事業概要

国土交通省では、ウィズコロナ時代に対応した非接触・非対面型の物流システム（幹線輸送モデル、BtoC 配送モデル）を構築しサプライチェーンの強靱化を図るため、デジタル技術などを活用した新たな輸配送方法等の調査・実証を実施することとしております。

### 2. 採択結果

事業の採択にあたっては、公募を実施し、有識者等からなる委員会において審議を行いました。その結果、今般、以下の事業を採択することとなりましたのでお知らせいたします。

実証モデル	採択事業者	採択事業の概要
幹線輸送モデル (貨客混載輸送)	株式会社ゼネラル・オイスター	高速バスを用いた貨客混載輸送による水産物等の小口幹線輸送に係る実証
幹線輸送モデル (中継輸送)	トランコム株式会社	スワップボディコンテナ車両を用いた中継輸送による食品等の幹線輸送に係る実証
BtoC 配送モデル (個人宅)	パナソニック株式会社	宅配ボックスを個人専用着荷デポと位置づけた受領印不要の中型配送物と食品等の宅配に係る実証
BtoC 配送モデル (集合住宅)	株式会社ライナフ	集合住宅におけるオートロックエントランス解錠デバイス技術を活用した非接触・非対面型の置き配に係る実証

※採択事業者は五十音順

#### 【問い合わせ先】

総合政策局 物流政策課

(幹線輸送モデル) 吉井、脇田

(BtoC 配送モデル) 津田、脇田

代表 : 03-5253-8111 (内線 53-344)

直通 : 03-5253-8799

FAX : 03-5253-1559